

城崎国際アートセンター 平成30年度アーティスト・イン・レジデンス プログラム

(H30.1.5現在)

No	滞在期間	代表者/団体名	プロジェクト名	分野	国名 (代表者国籍)	滞在アーティスト	内容	備考
1	3月24日(土) ～4月29日(日)	にしおかおり とりこうえん 西尾佳織/鳥公園	鳥公園#15「新作 (タイトル未定)」	演劇	日本	西尾佳織	鳥公園の主宰で劇作家・演出家の西尾佳織による、新作のための戯曲執筆の滞在制作。これまでの創作プロセスを見直し、戯曲と演出のあり方を捉えなおす。滞在期間中に執筆した戯曲を通じて、市民との交流プログラムも計画している。	
2	3月26日(月) ～4月16日(月)	やまだ ゆり ぜいたくびんぼう 山田由梨/贅沢貧乏	贅沢貧乏の肉味噌 プロジェクト	演劇 身体表現	日本	山田由梨(劇作家・ 演出家・女優) 武井琴(ダンサー) ほか	劇団・贅沢貧乏(主宰・山田由梨)、ダンサー、俳優による滞在制作。単品のおかず(作品)として通用するだけでなく、色んな料理(他の作品)にも応用でき、さらに長期保存も効く(何度も再演可能)、我が家(劇団)の“肉味噌(スタイル・メソッド)”の確立を目的とする。	
3	4月19日(木) ～4月29日(日)	Pascal Lambert (パスカル・ランベール) + 青年団	青年団国際演劇交流プロジェクト2018 『GHOSTs』クリエーション	演劇	フランス + 日本	Pascal Lambert ほか	フランスを代表する劇作家・演出家パスカル・ランベールが、2017年に台北アートフェスティバルの委嘱で、台湾の台南人劇団とのコラボレーションで制作した『GHOSTs』を青年団との国際共同制作で日本人俳優が出演する日本版としてリ・クリエーションする。5月に東京公演を予定している。	公募外
4	5月2日(水) ～5月14日(月)	Wu-Kang Chen (ウーカン・チェン)  Pichet Klunchun (ピチェ・クランチェン)	BEHALF	ダンス	台湾 + タイ	Wu-Kang Chen Pichet Klunchun ほか	台湾のダンスカンパニーHORSEを主宰するWu-Kang Chenとタイの古典舞踊とコンテンポラリーダンスを融合した作品で国際的に活躍するピチェ・クランチェン。二人の振付家・ダンサーによる共同制作プロジェクト。5月に台湾で予定されている公演のクリエーションを行う。	
5	5月19日(土) ～6月3日(日)	平田オリザ/青年団	青年団第79回公演『日本文学盛衰史』クリエーション	演劇	日本	平田オリザ ほか	第13回伊藤整文学賞を受賞した高橋源一郎の小説『日本文学盛衰史』を下敷き、「文学とは何か」「近代とは何か」「日本に文学は成り立つのか」といった根本命題を巡るディスカッションドラマのクリエーション。	公募外
6	6月8日(金) ～6月17日(日)	うめだひろあき 梅田宏明/ Somatic Field Project	Somatic Field Project リサーチ・クリエーション	ダンス	日本	梅田宏明 ほか	振付家・ダンサーの梅田宏明が日本の若手ダンサーのトレーニングと育成を目的に2014年に開始した長期リサーチプロジェクト「Somatic Field Project」。2018年6月に予定している公演に向けて、ダンサーの技術向上と動きの開発を目的に、集中的な動きのリサーチと創作を行う。	
7	6月17日(日) ～7月2日(月)	あおきなおや 青木尚哉/ 青木尚哉グループワーク&リサーチプロジェクト2018	青木尚哉グループワーク&リサーチプロジェクト2018	ダンス	日本	青木尚哉 宮川絵理 ほか	振付家・ダンサーの青木尚哉が、2017年度から取り組む創作活動「青木尚哉グループワーク&リサーチプロジェクト」の滞在制作。3か年計画の2年目、新しく加わるメンバーと創作と生活を共有し、プロジェクトを深化させる。滞在中には市内の小学校へのアウトリーチも予定している。	
8	7月7日(土) ～7月23日(月)	めぐろだいち 目黒大路/ ゑびす大黒座	「妖怪ショー!!」 第二弾 『妖怪屋敷で妖怪ショー!!』	ダンス	日本	目黒大路 ほか	舞踏家・振付家の目黒大路の旅芸人一座「ゑびす大黒座」による『妖怪ショー!!』第二弾の滞在制作。公演回数100回を超える第一弾に続く、第二弾『妖怪屋敷で妖怪ショー!!』を制作し、市内で上演する。滞在後は、全国での巡業を計画している。	
9	7月25日(水) ～8月10日(金)	Kyung-Sung Lee (イ・キョンソン)/ Creative VaQi (クリエイティブ・ヴァキ)	Workshops For “Love Story”	演劇	韓国	Kyung-Sung Lee ほか	韓国演劇界注目のアーティスト集団クリエイティブ・ヴァキ(主宰イ・キョンソン)。南北関係の焦点の一つとなった北朝鮮の開城工業地区についてのリサーチに基づく新作『Love Story』を創作する。9月に韓国・ソウルで公演を予定している。	
10	8月13日(月) ～8月29日(水) (リサーチ滞在: 2018年3月、6月)	やまだしんべい 山田晋平  ますだみか 増田美佳	Take Me To the River(仮)	演劇 ダンス 映像 美術	日本	山田晋平 増田美佳 豊平 豪 ほか	建築、道路、川を切り口にした豊岡市街地でのリサーチに基づいて、人が他者や環境と共生するあり方を考察するサイトスペシフィックなツアー・パフォーマンスのクリエーション。映像作家の山田晋平、ダンサー・文筆家の増田美佳、リサーチャーとして豊平 豪らが参加する。	

城崎国際アートセンター 平成30年度アーティスト・イン・レジデンス プログラム

(H30.1.5現在)

No	滞在期間	代表者/団体名	プロジェクト名	分野	国名 (代表者国籍)	滞在アーティスト	内容	備考
11	9月5日(水) ～9月17日(月)	木のさいこ 木野彩子	折口信夫 『死者の書』再読	ダンス	日本	木野彩子 やぶくみこ 杵屋三七郎 三浦あさ子 ほか	鳥取を拠点に活動するダンサー・振付家の木野彩子によるプロジェクト。折口信夫の小説「死者の書」をベースにダンス作品を創作する。音楽家としてやぶくみこ(ガムラン、パーカッション)と杵屋三七郎(長唄、三味線)、照明家として三浦あさ子が参加する。	
12	9月19日(水) ～10月5日(金)	Joseph Keith Anicoche (JK アニコチェ) / Sipat Lawin Ensemble (シパット・ラウィン・アン サンプル)	GOBYERNO	演劇	フィリピン	JK Anicoche Alison Segarra Claudia Enriquez David Finnigan Ralph Lumbres Brandon Relucion ほか	フィリピン・マニラを拠点とするパフォーマンス・カンパニー「シパット・ラウィン・アンサンプル」による完璧な社会における理想の政府をテーマにした観客参加型パフォーマンス『GOBYERNO』のクリエーション。6年の長期計画の4年目にあたる。観客は市民参加や地球市民権についての質問に答え、作品に参加する。	
13	10月8日(月) ～10月22日(月)	つるみさちよ のむら まこと 鶴見幸代+野村 誠 + もみやまともこ 縦山智子 / 日本相撲間芸術作曲家 協議会(JACSHA)	オペラ双葉山 フェーズ2	音楽	日本	鶴見幸代 野村 誠 縦山智子 ほか	鶴見幸代、野村 誠、縦山智子による作曲家ユニット・日本相撲間芸術作曲家協議会(JACSHA)の滞在制作。昭和の伝説の力士・双葉山を題材にしたオペラを5ヵ年計画で創作するプロジェクトの2年目。双葉山や相撲に関するリサーチやワークショップを展開する。	
14	11月5日(月) ～11月26日(月)	タニノクロウ / にわげきだん 庭劇団ベニノ	笑顔の砦	演劇	日本	タニノクロウ ほか	田舎の小さな漁村が舞台。そこにあるアパートの住人たちの「庭劇団ベニノ的」人情ドラマ。人の絆と孤独を描いた話題作『笑顔の砦』(2007年初演)のリ・クリエーション。関西の俳優が出演する新バージョンとして大幅に改訂し、上演する。12月に大阪公演を計画している。	
15	12月1日(土) ～12月22日(土)	NPO 法人ジャパン・コン テンポラリーダンス・ネッ トワーク(JCDN)	若手振付家育成プ ログラム	ダンス	日本	未定	コンテンポラリーダンス、ストリートダンス、バレエなど、幅広いジャンルから選抜された若手振付家の育成プログラム。講師のファシリテートのもとで、対話を重視した合宿型ワークショップを実施。将来を期待される若手振付家の作品制作と発表の機会を創出する。	公募外
16	2019年 1月7日(月) ～1月20日(日)	Ella Rothschild (エラ・ホチルド) + 横浜ダンスコレクション (公益財団法人 横浜市 芸術文化振興財団)	横浜ダンスコレクシ ョン2019 「国際ダンス交流プ ロジェクト」(仮)	ダンス	日本 + イスラエル	Ella Rothschild ほか	横浜ダンスコレクションによる国際協働プログラム。インバル・ピント&アヴシャロム・ポラック・ダンスカンパニーやパットシエバ舞踊団で活躍し、イスラエルを拠点に世界的に活躍する振付家・ダンサーのエラ・ホチルドと日本を拠点に活躍するアーティスト(未定)とのクリエーション。	
17	2019年 1月下旬-2月下旬	いちばら さとこ キュー 市原佐都子 / Q	Q 新作の創作	演劇	日本	市原佐都子 額田大志 ほか	第11回AAF戯曲賞を受賞するなど、注目の劇作家で演出家・小説家の市原佐都子のソロユニットQによる、ギリシャ悲劇『エレクトラ』を題材にした新作のクリエーション。音楽で、劇作家・演出家の額田大志(ストミック/東京塩麴)が参加する。	
18	2019年 2月3日(日) ～2月18日(月)	Lilia Mestre (リリア・メストレ) Nikolaus Gansterer (ニコラウス・ガンステー ラー)	The map is (not) the territory. The score is (not) the piece	ダンス 美術	ポルトガル + オーストリア	Lilia Mestre Nikolaus Gansterer	ブリュッセルを拠点に活動するポルトガル人アーティストで振付家のリリア・メストレと、ウィーンを拠点に国際的に活動するオーストリア人美術作家のニコラウス・ガンステーラーによる共同プロジェクト。翻訳プロセスをテーマに、パフォーマンスとインスタレーションが融合する複合的な作品を創作する。	
19	2019年 3月3日(日) ～3月31日(日)	よこしやすこ 余越保子	shuffleyamamba	ダンス	日本	余越保子 Gelsey Bell 筒井潤 砂山典子 ほか	振付家・映像作家の余越保子が女性アーティストの芸の継承について考察するプロジェクト。能の演目「山姥」を題材にしたダンス作品のクリエーション。NYを拠点に活躍する音楽家ゲルシー・ベルが共同演出として参加、ドラマトルクに筒井潤、ゲスト・アーティストに砂山典子、出演に関西の若手ダンサーを迎える。	

※ 滞在日程・アーティスト・内容は、変更になる場合があります。